

MCB 通信 夏号

令和7年

2025/7

発行：事務 小池



令和の米騒動・・・！

今年春先から全国的に話題となった「令和の米騒動」。店頭からお米が消え、「おにぎり難民」なる言葉まで飛び出す中、当社ではいつも通り、ほかほかご飯を提供することができました。青山1号館では入居者様から、

「米騒動で世間が騒いでいる中、何の不自由もなく美味しいご飯が食べられて感謝しています」という温かいお言葉をいただいたとのこと。

非常時だからこそわかる、“当たり前”のありがたさ。厨房の皆さんが提供する一膳のご飯が、どれほど「安心感」を与えられているか、改めて実感させていただきました。

また、ご飯が届くまでの裏側には、多くの人の工夫と努力があります。今後も状況は不安定で分かりませんが、どんな時でも「安心」を提供できるよう、みんなで協力して行きましょう！



R7/6/1 青山館
調理正社員 花田 正子さん

青山1号館に配属になりました。
給食会社に20年勤務してきました。

冷酒と枝豆が大好きです😊

孫が2人います。
おもちゃを買ってあげるため、
仕事がんばります！

よろしくお願いします。



お昼休憩中におじゃましました。
花田さん（左）と柏倉さん（右）
会話が弾みます♪
納涼会もやりたいですね〜😊



安心・安全強化月間

～夏場の衛生・事故リスクに備えて～

全てはお客様の「美味しいね」「ありがとう」のために

「基本の徹底が未来の信頼に！」

をスローガンに、今月は意識してみませんか？

🌱 原点回帰！基本の徹底 🌱

「衛生」「異物混入」「アレルギー対応」
「配膳車の安全確認」「正確な測定と記録」
「決定事項の確実な実施」「報・連・相」

「責任者」「調理員」「パートスタッフ」
それぞれ、与えられた業務が何だったか、
今一度確認してみてください。

- ・ 徐々に疎かになっていることはないか
- ・ 自分で「できない」「やらなくて良い」と決めつけている作業はないか

「みんなもやってないから自分もやらない」
という空気は、衛生・安全の大敵です。
“基本ラインが守られていない”現場では、
「ミス・事故・不正」が連鎖的に起こります。
ひとりひとりが正しい判断をしましょう。